

主催：NPO法人グラウンドワーク三島

「三島の宝・地域ギネス」を考える

参加費無料

キックオフ・ミーティング

— 地域資源の発掘・活用と新たな交流・連携の創出に向けて —

2019/3/23(土)

10:00～15:00

三島市民生涯学習センター

3階・多目的ホール

(三島市大宮町1丁目8-38)

三島市は、美しい湧水や美味しい食を始め、魅力的で多様な自然・歴史・文化に恵まれ可能性にあふれた街です。

グラウンドワーク三島では、地域の宝を活かした更なる交流の活発化・ブランド化を創出するために「滞在型観光交流事業・農泊事業」に取り組むと共に、多様な市民と連携する「地域プラットフォーム」の設立に取り組んでいます。

今回、ローマ法王に地元産の米を食べてもらうことで、地域振興を成功させたスーパー公務員「高野誠鮮」氏を招き、世界に誇れる「三島の宝」を「地域ブランド化」するためのノウハウや具体的な戦略を学ぶとともに、関係者との意見交換を行う「キックオフ・ミーティング」を開催します。

三島の自然や歴史、飲食、観光に携わる事業者や関心ある市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム

(9:30/受付開始)

10:00/話題提供・高野誠鮮

(地域力創造アドバイザー、立正大学客員教授)

11:30/事例紹介・渡辺豊博

(グラウンドワーク三島専務理事、都留文科大学特任教授)

(12:00/休憩)

13:00/グループディスカッション「三島の宝を考える」

15:00/終了



【高野 誠鮮(たかのじょうせん)氏 プロフィール】

1955年石川県羽咋市生まれ。科学ジャーナリスト・日蓮宗僧侶・立正大学客員教授。テレビの構成作家を経て、84年に羽咋市役所臨時職員、90年に職員に。「UFOでまちづくり」に取り組み、96年に宇宙博物館「コスモアイル羽咋」を開設。神子原米のブランド化に取り組み、ローマ法王への献上、直売所「神子の里」を開設し、神子原地区を活性化。著書に「ローマ法王に米を食べさせた男 過疎の村を救ったスーパー公務員」など。

■参加費：無料

■対象者：三島のまちづくり・地域振興に関心のある方はどなたでもご参加可能(定員：50名)

■申込み：人数把握のため、3/22(金)17時までに FAX 又は Eメールにてお申込み下さい。

【申込先】 FAX:055-973-0022

Eメール:info@gwmishima.jp

※当日急なご参加も対応可能です。お気軽にお越し下さい。



【問合せ】 NPO法人グラウンドワーク三島 (担当：事務局 澤目)

〒411-0857 静岡県三島市芝本町6-2 TEL:055-983-0136 FAX:055-973-0022

Eメール:info@gwmishima.jp URL:http://www.gwmishima.jp/

本事業は、農林水産省・農山漁村振興交付金(農泊推進対策)の一環で行います。



NPO法人グラウンドワーク三島

「三島の宝・地域ギネス」を考えるキックオフ・ミーティング 参加申込書

必要事項をご記入いただきFAXいただくか、下記の内容をEメールにてお送りください。

<申込先: FAX:055-973-0022 / Eメール:info@gwmishima.jp>

氏名		お住い	市・町
電話番号		FAX 又は Eメール	
ご職業			

(事前アンケート)

① 本セミナーを知ったきっかけは何ですか？

ホームページ・SNS チラシ 知人の紹介 その他 ()

② ご自身が思われる、他の地域には無い「三島の魅力」を教えてください。

③ 県外や海外の方に紹介したい「三島のオススメ」を教えてください。

④ その他、講師への質問等、ご不明な点があればご記入下さい。

ご記入いただいた情報は本セミナーの実施・運営及び当法人からの各種情報提供の目的にのみ利用します。